



# のとじまの1年

平成30年度 能登島地域づくり協議会 活動報告書

# 2018



## 会長あいさつ

地域づくり協議会（コミュニティセンター）もスタートして4年目を迎えましたが、取り巻く環境は非常に苦しい状況であります。少子高齢化が一段と進む中、どのようにして地域活性化を実現させていくかが大きなテーマであります。現状維持では悪化していただくだけです。現状打破の考え方を進めるには反対意見も多々出てくると思いますが、能登島住民全員が知恵と汗を出し合い、強い絆を持ち、より良い能登島の未来に向け頑張っていこうではありませんか。

地域づくり協議会として目指すのは、住民の皆さんが気軽にコミュニティセンターに足を運び、物が言える、相談を聞いてくれる開かれた環境にしていくことだと考えます。現在大きなイベントとして、運動会・ロードレース大会・ふれあいまつりがありますが、一人でも多くの方が参加して頂きたいと思います。能登島の多くの皆さんが一堂に集まり絆を構築していくことが一番

大切な要素ではないでしょうか。

地域づくり協議会としては、地域住民の声を如何に形にしていくかです。今後一層、知恵をお借りし能登島の活性化に向け尽力していく所存です。

最後に12月4日に石川県地域づくり協議会で今までの活動が評価され、大賞を授与しました。これは今までの協議会に携わる皆さん一人一人の努力のたまものと感謝申し上げます、挨拶と致します。



能登島地域づくり協議会  
会長 米田 晴行

## 部会長あいさつ

地域づくり協議会の教育文化部会として早くも1年が終わりました。

旧公民館からの事業を引き継いで参りましたが、勉強をさせて頂く事ばかりでございます。これからは、令和の年号と共にひとつ、ひとつ年輪を刻んでゆきたいと思っておりますので、今後ともご協力の程、宜しくお願い致します。

教育文化部会 部会長 岡本 尚士

市町合併に伴って能登島町社会福祉協議会は地区社会福祉協議会となり、その後地域づくり協議会の構成組織となって生活福祉部会を設置し、地域の課題解決に取り組んできました。この度、民生児童委員・地域福祉推進員の協力を得て、高齢者の生活支援ニーズ調査を行うことになりました。地域を自分達で守るために皆さんと模索してきたことを、令和の時代へ繋げていきます。

生活福祉部会 部会長 桂 撤男

環境防災部会では、町内防災アンケートや運動会・ふれあいまつり等で、人が集まる機会を捉えて啓発活動を行いました。

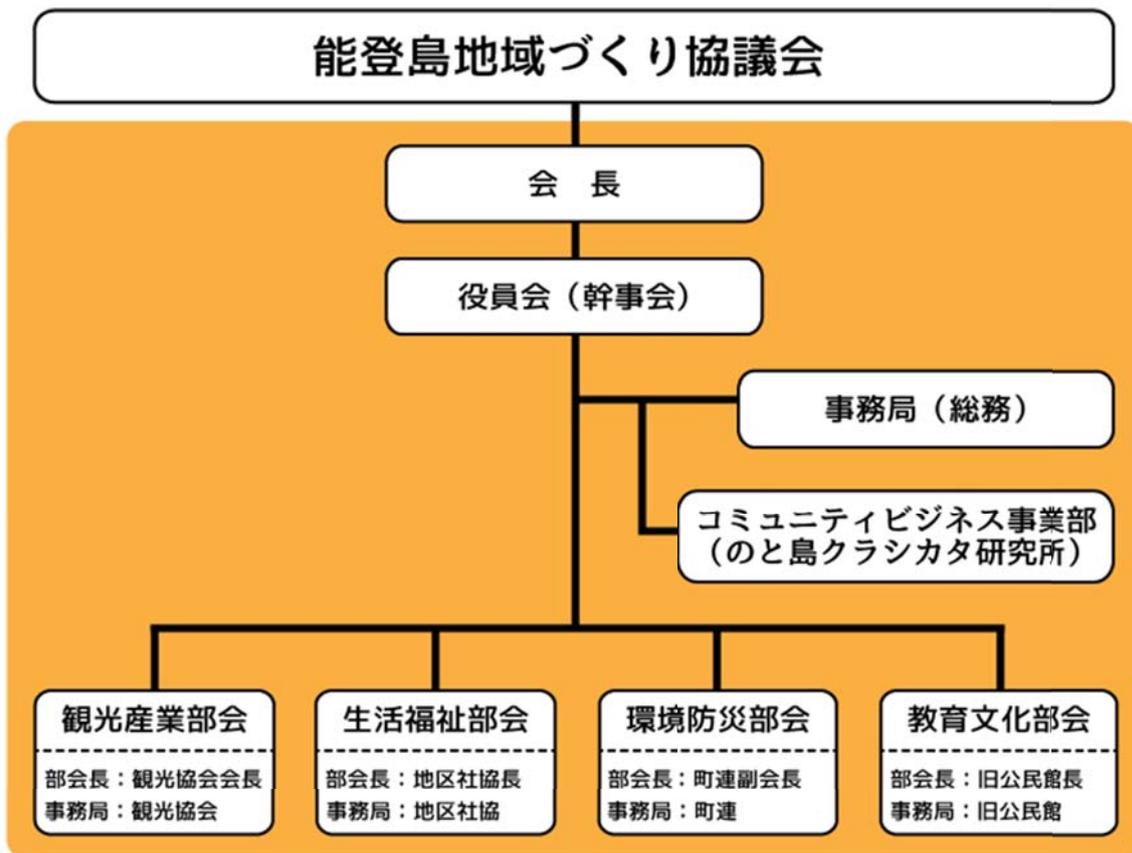
次年度は島内一斉防災訓練ができないかと考えています。

環境防災部会 部会長 千場 和広

当部会では、地区の総合的な発展を目指して観光関係団体と連携し、情報発信やイベント、観光を通じて島の魅力的な『人・食・郷土文化』を味わって頂く体験に力を入れています。能登島が潤い島民の活気と笑顔に繋がる為にも、諸行事等を継続出来るよう努めています。

観光産業部会 部会長 谷口 和義

運営組織図



ホームページ  
能登島地区コミュニティセンター  
の情報を随時発信。  
<http://notojima-chiiki.com/comcen/>

能登島新聞  
月1回、各団体からのお知らせを  
ひとつにまとめた能登島新聞を4  
月～3月まで11号を発行。

## 平成30年度 カレンダー

- |   |  |
|---|--|
| <p>2018.4月 町会連合会 総会<br/>交通安全祈願祭<br/>民生児童委員定例会（以降 毎月開催）<br/>地域づくり協議会 幹事会<br/>ロードレース大会 実行委員会<br/>能登島地区運動会 実行委員会<br/>観光協会 第1回役員会</p> <p>5月 地区社協 理事会<br/>地域づくり協議会 総会<br/>能登島観光協会 総会<br/>ペスカグリネットワーク 総会<br/>教育旅行 受入（～10月まで）<br/>コミセン周辺環境整備<br/>第35回 能登島地区運動会<br/>AED 講習会</p> <p>6月 ロードレース大会 実行委員会<br/>第10回 青年ゴルフ大会<br/>地域づくり協議会 幹事会<br/>ひよっこり能登島見守り隊 総会<br/>のとじま豊稔会 総会<br/>第14回 フットサル大会<br/>「島のいっぴき」（向田）</p> <p>7月 2018 能登島ロードレース大会<br/>観光協会 陸上・海上安全訓練<br/>まあそいカフェ プレオープン<br/>地域づくり協議会 幹事会<br/>夏休み宿題おたすけ会<br/>ひよっこり能登島見守り隊 出発式<br/>福祉推進員 定例会<br/>ロードレース実行委員会<br/>「島のいっぴき」（佐波・島別所）<br/>町会連合会 臨時理事会</p> <p>8月 第2回 壮年グラウンドゴルフ大会<br/>能登島地区戦没者追悼法要<br/>「島のいっぴき」（半浦）<br/>支え合いマップづくり（向田）<br/>ひよっこり能登島見守り隊 ナイトパトロール<br/>おかえり☆ビアガーデン<br/>第38回 ソフトテニス大会<br/>児童クラブ・老人クラブ 交流会<br/>コミセン周辺環境整備<br/>能登島子ども会議<br/>ドラム缶風呂体験</p> <p>9月 ペスカグリネットワーク 定例会<br/>民生委員・福祉推進員 合同研修会<br/>見守り隊 祭礼パトロール（向田・鰻目・曲）<br/>地域づくり協議会 幹事会<br/>ロードレース大会 実行委員会<br/>町会連合会 第2回 定例会<br/>地区社協 理事会</p> | <p>9月 「島のいっぴき」（須曾<br/>ふれあいまつり 飲食ブース出店者会議</p> <p>10月 地引網体験<br/>能登島ふれあいまつり 実行委員会<br/>能登島子ども会議 竹林整備<br/>第60回 駅伝競走大会<br/>「島のいっぴき」（鰻目・長崎）<br/>コミセン周辺環境整備<br/>観光協会 第2回役員会</p> <p>11月 第3回 わいわい能登島ふれあいまつり<br/>東近江市 視察研修<br/>第3回 町民ゴルフ大会<br/>のとじま豊稔会 新潟県視察研修<br/>第3回 壮年卓球大会<br/>第5回 ボウリング大会<br/>のとじま豊稔会 鳥獣被害対策研修会<br/>能登島ふれあいまつり 実行委員会<br/>地域づくり協議会 幹事会</p> <p>12月 第44回 バレーボール大会<br/>ペスカグリネットワーク 定例会<br/>町会連合会 役員会<br/>観光協会 教育旅行反省会<br/>イルカ保護委員会 総会<br/>ごっつおまつり出店者会議<br/>「島のいっぴき」（野崎）<br/>冬休み 宿題おたすけ会<br/>クリスマス会<br/>歳末高齢者見守り活動</p> <p>2019.1月 七尾市成人式・地区祝賀会<br/>地域づくり協議会 計画づくりワークショップ<br/>県知事表敬訪問<br/>老人クラブ スカットボール大会<br/>第12回 卓球大会<br/>H30年度地区体育大会 表彰式<br/>ロードレース 実行委員会<br/>生活福祉部会 視察研修（輪島市）</p> <p>2月 第11回 能登島ごっつおまつり<br/>「島のいっぴき」（閨・八ヶ崎）<br/>地域づくり協議会 幹事会<br/>町会連合会 定例会</p> <p>3月 首都圏修学旅行商談会<br/>環境美化ゴミ拾い（万葉マラソンコース）<br/>ペスカグリネットワーク 定例会<br/>老人クラブ スカットボール交流大会<br/>地域づくり協議会 臨時幹事会<br/>2019年度教育旅行打ち合わせ会議<br/>「島のいっぴき」（二穴・日出ヶ島・祖母ヶ浦）<br/>春休み 宿題おたすけ会</p> |
|---|--|

将来ビジョン

島の恵みを  
企て  
進行中

島の恵みを  
味わい続ける



酒米を作ってお酒を飲もう  
田んぼを維持する為に



能登島産マツタケを復活!  
里山を保全する為に



海を学び楽しもう  
里海の恵みを味わい続ける為に

島の絆を  
実現  
宣言

島の絆を  
深める



全島民が集まる  
のとじまフェスティバル  
を開催します



だれもが気軽に立ち寄れる  
のとじま文庫・カフェ  
を作ります



共に支えあう安心な暮らし  
を実現します

能登島  
暮らし  
自慢

能登島の暮らし  
を自慢する

能登島新聞を発行します

各種団体からのお知らせを  
ひとつにまとめた能登島新聞  
を発行します。



これで能登島の動きがすべ  
てわかる、そんな地域密着  
の情報誌を目指します。

能登島HPを開設します

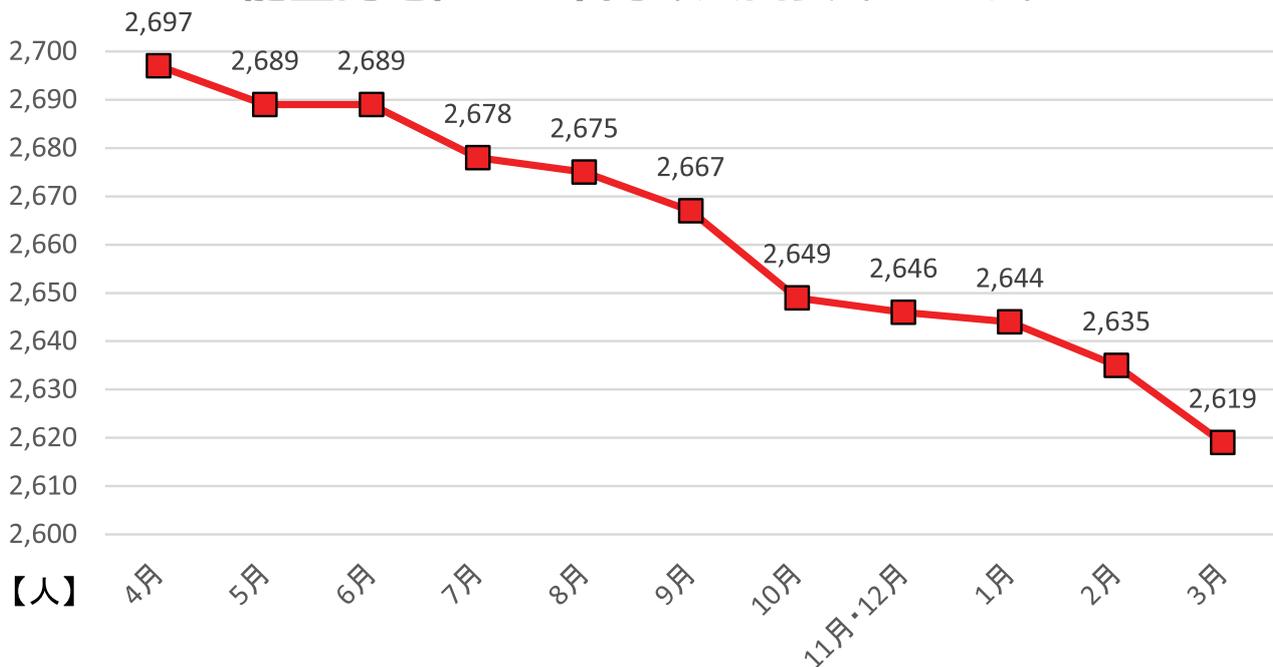
島内の観光情報や移住関連  
情報、島の生活など、のと  
じま暮らしの魅力を発信す  
るホームページを開設しま  
す。  
体験プログラムなどの申込  
フォーム等も設置。



のとじま議会を開きます

地域づくり協議会の総会を充実させた「のと  
じま議会」を開催します。  
将来ビジョンの達成に向けたアクションプラ  
ンの進捗や各団体の活動状況について共有し  
ます。  
また、島内の子供たちと対話する「のとじま  
子ども会議」の開催を予定しています。

能登島地区 1年間の人口表 (H30現在)



## 環境防災部会

### イノシシ勉強会

農研機構中央農業研究センター（東京都）の仲谷さんにイノシシの生態や効果的な対策について講義していただきました。イノシシ対策の箱わなや電気柵も、やり方によっては効果がなかったり、逆効果になってしまいます。人間の活動領域とイノシシの活動領域を分けることを意識して、イノシシを人間のエリアから押し出すような対策をとることが大切です。



### 田んぼ会議

11月から12月にかけて、のとじま豊稔会の5集落で集落の田んぼを将来どうしていくかを話し合う「田んぼ会議」を行いました。共通の課題として高齢化と後継者不足の問題がどの集落でも挙げられました。今後は、圃場整備も検討しながら、管理しやすい田んぼや道路沿いなど景観に影響する場所を優先的に維持し、他の農地は計画的に山に返すなど荒らさずに負担の少ない管理方法を考えることなどを確認しました。



## 生活福祉部会

### 民生委員・福祉推進委員 合同研修会

民生委員と地域福祉推進員の合同研修会を行いました。「支え合いマップ作り」の第一人者で、全国で講演・普及活動をされている木原孝久さんをお呼びして、「支え合いマップ作り」入門、「ご近所福祉」についてのお話をお聞きしました。10時半開始で16時に終了、その後懇親会と長い1日でしたが、非常に有意義な研修会となりました。



### 輪島市内の福祉団体を視察

地域づくり協議会の生活福祉部会で輪島市へ視察に行きました。参加者は23名で、地区社協理事、民児協、地域福祉推進員の方々でした。今回は「輪島カブール」と「みんなの保健室わじま」の2か所を視察し、お話を聞きました。



## 教育文化部会

### のとじま子ども会議

3 回目子ども会議は、小学校との連携で環境学習授業の一環として行われました。現在能登島が直面している課題を子どもたちにお芝居形式で伝えた後は、子どもたちの発想で自由にアイデアを出してもらっています。今年も夏前から準備を始め、サマースクールを充てていただいて、5・6 年生による「能登島でやればよいと思うこと」をプレゼンしてもらいました。

今年は子どもたちも身近な問題と感じていたのか、伸び放題の「竹」を使っての楽しい企画を考えてくれたグループが多かったです。「竹でおもちゃづくり体験」、「いのしし肉を使ってハンバーガーをつくる」などたくさんのアイデアが出されましたが、投票により「竹や木でアスレチック」を 11 月のふれあいまつりで実施することに決まりました。

ふれあいまつりの数日前、荒れた竹林から切り出した 6～7m の竹を使って、6 年生は能登デザイン室の奈良さんに教わりながら、竹で作る大きなブランコを組み立てました。竹を切ったり紐でしばったり、金づちで杭を打って固定したり、慣れない作業の中完成し、ふれあいまつり当日はたくさん子どもたちに遊んでもらうことができました。



### 能登島地区運動会

5月27日（日）に10チーム、約700名の参加で開催しました。公民館廃止後初めての大きな行事で少し心配していましたが、実行委員の組織の見直しもしたことで、トラブルなく時間通りの進行ができました。

運動会終了後の反省会では「来年は新元号の人文字などができればいいね」という話が出ていました。



### 図書コーナー

今年度、本府中・田鶴浜・中島の図書館がコミュニティセンターの図書コーナーとなりました。

もともと図書館がなかった能登島では、地域づくり協議会の自主的な図書活動として、独自に運営しています。元々の蔵書に加え、隔月で市立図書館からも図書を借り入れし、常時約 2,500 冊の蔵書があります。中央図書館とも連携して本の返却やリクエストもできます。毎月平均 110 冊の貸出しがあり、貸出数も少しですが伸びています。

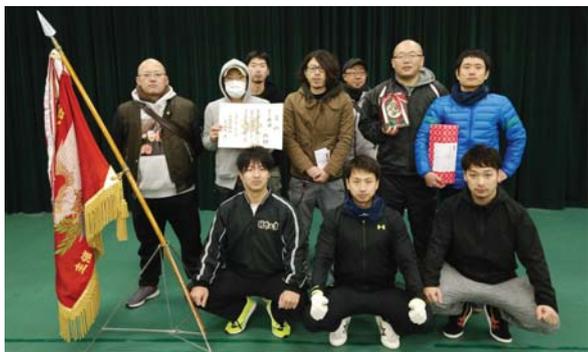
どなたでも借りることができるので、ぜひお立ち寄り下さい。



## 地区体育大会

今年度から半浦地区も西部チームに合流し、8チームでスタートしました。会場の問題と人を集めるのが難しい問題があり、毎年5月に開催している地区ソフトボール大会を休止することになり残念でした。この件については引き続き次年度に向けて考えていきたいと思えます。

40歳以上が参加する壮年の部大会は旧4校下で開催しています。地区体育大会や運動会も最終的に3チームまたは4チーム編成になっていくかもしれません。



## ひよっこり能登島見守り隊

青少年健全育成や地域の安心安全を守ることを目的に、見守り隊を結成し、青色パトカー 7台で巡回しています。定期的な巡回の他、学校のPTA役員さんも交え夏休みや祭礼時の特別パトロールも実施しました。



## 伝承活動

公民館で行っていた子ども向け講座を「クッキングクラブ」とし、小学校のクラブ活動の一環で開催させてもらうことができました。4～6年生の希望者が前期・後期入れ替わりで12名ずつ参加し、梅シロップ、ブルーベリージャム、サンドイッチ、みそ作り、新米おにぎり作りを行いました。



## 地域の拠点づくり活動

コミュニティセンターが地域の拠点施設として親しみを持ってもらえ、世代間交流にもなればと、生活福祉部会と教育文化部会の共催で「子ども将棋教室」「宿題おたすけ会」を開催し2年が経ちました。持ち寄って宿題を一緒にしたり、皆でカレーライスを食べたりするのが楽しいようで、毎回約15名が参加してくれています。



## コミュニティビジネス事業部

### 能登島の酒プロジェクト

島の酒プロジェクトが始まって4年目の平成30年度は、二穴、長崎、八ヶ崎、祖母ヶ浦、南、半浦の6地区の生産者が合計1町4反の田んぼに酒米を作付けしました。夏の異常な暑さや、収穫前の大雨や台風に見舞われ、なかなか厳しい年になりましたが、約100俵の酒米が収穫できました。このうち40俵を数馬酒造に納品し、1升瓶約1,000本、4合瓶約1,000本の純米「能登島」が完成しました。

今年も発売前日に向田の伊夜比咩神社にて純米「能登島」の奉納を行いました。当日は能登島地域づくり協議会、町会連合会、道の駅のとじま、酒米生産者、能登島観光協会青年部などの関係者に加え、醸造元である数馬酒造の数馬社長にもご参列いただき、総勢40名以上の方々にご参列いただきました。

数馬酒造の数馬社長によると、「今年は瓶にお酒を詰めた状態で、火入れをしたので香りが瓶に閉じ込められたままになっており、香りが華やかなお酒に仕上がっている」とのことです。

純米「能登島」は、道の駅のとじまと一部のどんたくで販売しています。1升瓶、4合瓶ともにまだ在庫がありますので、ぜひお買い求めください。



### SUP (サップ) 体験

SUPとはサーフボードの上に立ち、一本のパドルで左右を交互に漕ぎ、海などの水面を進むマリネジャーです。ことしからまあそいカフェと一緒に八ヶ崎海水浴場でレンタルとレクチャーを開始しました。実際体験してみると、海の中で泳ぐ魚がよく見えて、想像以上に気持ちよく楽しめました。今年は週末限定でのレクチャーでしたが38名のお客様に体験していただきました。



### 能登島ペスカグリネットワーク

党内外の様々な事業主体が連携し、能登島ペスカグリ・ネットワークとして新たな価値を収益に替えていく取組を行っています。その一環として、「まあそい」というブランドを立ち上げ、拠点であるカフェの運営、観光客向けの土産品ブランドの展開、ウェブサイトでの情報発信、金沢や東京などでのPRイベントを開催いたしました。

### まあそいCafe

八ヶ崎海水浴場の海の家の一部をワークショップ形式でリノベーションし、7月に「まあそいCafe」としてオープンいたしました。能登島の食材を味わってもらえるメニュー作りに取り組みました。



### 能登島お土産ブランド「まあそい」

能登島の素材、加工品を土産用に適したパッケージにし、ラベルなどを統一して、一つのブランドとして展開し、道の駅などでの販売を開始いたしました。

お米、塩、おかず味噌、ふりかけ、米菓子など、米を中心としたラインナップとなっています。



### ウェブサイト「まあそい」

能登島に伝わる変わらぬ“暮らし”や、営みの中で守られてきた、里山里海の“景色”を能登島を訪れる方に知ってもらい、感じてもらえたらという視点で情報発信を行っています。

### PRイベント

能登島の豊かさや魅力を味わってもらおうと、10、11、12月に金沢で、3月に東京でPRイベントを開催いたしました。また、2月には能登島の新酒に合わせてモニターツアーも開催しました。



### ワークショップの開催

料理研究家を講師に糴を使った「発酵食の料理教室」や、地元のお母さんを講師に「摘み草」、「椿ずし作り」「かきもち作り」「味噌&なめ味噌作り」などを、季節折々の内容でワークショップを開催いたしました。

## 総務部会

### 能登島ロードレース 2018

今年で21回目となる今回から、主管を能登島地域づくり協議会、主催はロードレース実行委員会で開催することとなり、七尾市体育協会や陸上競技協会からの支援もいただいで開催しました。

駐車場や走路員、給水所などのあらゆる場面で地域づくり協議会役員はじめ地域の皆さん、七鹿ライフサポートセンター、市役所からのボランティア含め、約300名のスタッフで、1,286名のランナーをお迎えしました。

色々な改善点も見えたので、来年の開催に向けて検討を始めていきたいと思えます。



## わいわい能登島ふれあいまつり

能登島の住民が一丸となって開催できるお祭りをと始まった「ふれあいまつり」も3回を数えることとなりました。

今年は、舞台発表によさこい演舞が加わり、とても華やかでした。子ども会議で発案の、6年生による「竹と木の遊具コーナー」では、龍に見える流木ベンチや竹の大型ブランコが大好評でした。防災啓発コーナーでは、人形劇団による「3びきのこぶた危機一髪！」と題した防災人形劇を実施。親子連れでにぎわい、防災について学びました。

今年も最後に会場にいる全員でバルーンリリースを行い、一体感を持って閉会となりました。



## 滋賀県東近江市視察

滋賀県の東近江市へまちづくり協議会によるコミュニティセンターの管理運営体制の視察に行きました。協議会と市の担当課職員が参加しました。能登川まちづくり協議会と東近江市まちづくり協働課へ伺って、コミセンの指定管理化へ向けて協議会が指定管理者となるとどのようなことが起こるのか、その際の市の支援のあり方などについて学びました。



## 石川地域づくり大賞受賞

石川県の「石川地域づくり表彰」で団体部門・大賞を受賞し、12月2日に行われた表彰状授与式に出席しました。授与式の後、これまでの活動について発表しました。



## アクションプラン3年間振り返りWS

地域づくり協議会として平成27年度に将来ビジョンとアクションプランを策定してから3年が経ちました。これまでの3年間を振り返り、部会ごとに事業内容の整理と今後の進め方についての話し合いを行いました。





平成 30 年度 能登島地域づくり協議会 活動報告書  
「のとしまの 1 年」

発行：能登島地域づくり協議会  
石川県七尾市能登島向田町ろ部 8 番地 1  
能登島地区コミュニティセンター内